



長門市立俵山小学校

サマースクール



夏休みの5日間、中・高・大学生、地域の方々を講師にサマースクールを開催し、楽しく学んだ。

長門市立明倫小学校

大人のためのオープンスクール



地域の方に学校や子どもの様子を身近に感じてもらうため、授業に参加するなど体験活動を行った。

長門市立日置中学校

地域ぐるみの防災キャンプ
～地域協育ネットの取組～



防災学習をとおして、学校・保護者・地域・関係機関がつながり、日置地域の絆が深まった。

長門市立仙崎中学校

地域の方と生徒との2回の熟議



よりよい生活・学習習慣の確立をめざし、生徒・学校運営協議会委員・教職員による熟議を行った。

長門市の推進構想「長門の未来を託す 子どもたちを育てる」

1 長門市の地域連携教育の成果と課題

- (1) 成果：ふるさと「ながと」が好きで、積極的に地域と関わっている子どもの割合が年々増加している。
- (2) 課題：地域との連携が「学びや育ちのカリキュラム」で見える化できていない。また、カリキュラムの共有が不十分なところもある。

2 課題解決に向けた重点取組事項

- (1) 児童・生徒を含めた熟議を実施し、子どもの思いを生かした取組を行う。
- (2) 各中学校区で作成している「学びや育ちのカリキュラム」をもとに各校で見直しと共有を行い、地域との連携について一層の可視化を進める。

3 重点取組事項の進捗を測る指標

取組状況を把握するために以下の項目でアンケート調査を行う。

- ・指標Ⅰ 子どもたちの意見を生かした活動を計画・実施した割合
- ・指標Ⅱ 中学校区で作成したカリキュラムが共有されている割合

4 長門市地域連携教育の推進体制

「長門スタイル」～地域の特徴を生かして～

